

# 特定施設設置届出書

〇〇年〇〇月〇〇日

戸田市上下水道事業  
戸田市長 菅原文仁

申請者 〇〇県××市△△町1-1  
住所 株式会社□□印刷 電話番号 00-111-2222  
氏名又は名称及び法人に  
あつてはその代表者の氏名 代表取締役 戸田 太郎

下水道法第12条の3第1項（下水道法第25条の10において準用する同法第12条の3第1項）の規定により、特定施設の設置について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称	□□印刷戸田工場	※整理番号	
工場又は事業場の所在地	戸田市〇〇町1丁目1番1号	※受理年月日	
特定施設の種類	23の2（ロ）	※施設番号	
△特定施設の構造	別紙のとおり。	※審査結果	
△特定施設の使用の方法	別紙のとおり。	※備考	
△汚水の処理の方法	別紙のとおり。		
△下水の量及び水質	別紙のとおり。		
△用水及び排水の系統	別紙のとおり。		

## 備考

- △印の欄の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用すること。
- ※印の欄には、記載しないこと。
- 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格 A4 とすること。

## 記入上の注意

### 1. 申請者の名称等

- (1) 申請者が個人の場合、屋号を含めて記入してください。
- (2) 申請者が法人の場合、名称及び代表者の肩書き及び氏名を記入してください。
- (3) 法人の工場等が申請者となる場合、名称は工場名迄記入し、代表者は工場長とし、法人の代表者から工場長あての委任状を添付して下さい。

### 2. 工場又は事業場の名称

当該特定施設を設置する事業場の名称を記入してください。

### 3. 特定施設の種類

水質汚濁防止法施行令別表第1及びダイオキシン類対策特別措置法施行令別表第2に掲げる特定施設番号及び施設名（特定施設の種類が複数ある場合は、全ての特定施設）を記入して下さい。

### 4. 担当部署等（任意記入）

戸田市との連絡先窓口について **指定があれば** 記入して下さい。

戸田市との連絡担当者	
住所	〒000-0000 〇〇県〇市〇〇町3-3 □□印刷ビル4階
担当部署	施設課
氏名	特定 太郎
電話	000-123-4567
FAX	
E-mail	

### 5. 会社情報

資本金（任意記入）	10,000	千円
従業員数（任意記入）	50	人
業務の用に供する部分の総床面積（必須）	500	m <sup>2</sup>

# 別紙 1 特定施設の構造

## (1) 特定施設の概要

特定施設 の名称	23の2 ロ. 自動式感光膜付印刷版現像洗浄施設					
形式	①PS版自動現像機 (型番111-2222) ②PS版自動現像機 (型番333-4444)					
構造	ローラー搬入による液浸漬方式 (片面仕様)					
主要寸法	縦	①1950 mm ②2050 mm	横	①1650 mm ②1750 mm	高さ (深さ)	1200 mm 1300 mm
生産能力 (1月あたり)	8,000 (版/月)					

※カタログ等があれば添付してください。

## (2) 主要機械又は主要装置の配置

主要機械又は 主要装置の配置	
	別添 第 1 図の通り ※図面を添付した場合、上欄に <u>記入は不要</u>

## (3) 特定施設に係る工事等の予定日

工事着手 予定年月日	〇〇	年	4	月	1	日
工事完成 予定年月日	〇〇	年	9	月	30	日
使用開始 予定年月日	〇〇	年	11	月	1	日

※届出受理後、60日を経過した後でなければ当該施設の設置に係る作業を開始することはできません。

(4) その他特定施設の構造について参考となるべき事項

参 考 事 項	
---------	--

## 別紙 2 特定施設の使用方法

### (1) 特定施設の設置場所

特定施設の 設置場所	
	別添 第 1 図の通り ※図面を添付した場合、上欄に <b>記入は不要</b>

### (2) 特定施設を含む操業の系統

特定施設を含む 操業の系統	
	別添 第 2 図の通り ※系統図を添付した場合、上欄に <b>記入は不要</b>

### (3) 特定施設の稼働状況概要

稼働時間	平日	開始時刻	8 : 0 0	終了時刻	1 8 : 0 0	平均稼働時間	1 0
	土日 祝日	開始時刻	8 : 0 0	終了時刻	1 5 : 0 0	平均稼働時間	7
	定休日	日曜、祝日 <input type="checkbox"/> 無し					
稼働時間の 季節的変動	<input type="checkbox"/> 有り <input checked="" type="checkbox"/> 無し（無しの場合、下欄は記入不要です。）						
	(概要)						

(4) 特定施設に係る作業工程において使用する原材料

使用材料の種類 (消耗資材を含む)	使用 方 法	使 用 量 (日)	備 考
PS版 (アルミ版)	印刷に使用	100 (版/日)	
PS版 (アルミ版)	現像に使用	0.5 (ℓ/日)	
PS版 (アルミ版)	現像に使用	0.5 (ℓ/日)	
PS版 (アルミ版)	処理液として使用	0.5 (ℓ/日)	

(5) その他の特定施設の使用方法について

参 考 事 項	
---------	--

## 別紙3 汚水の処理の方法

### (1) 汚水の処理施設（除害施設）の設置場所

汚水の処理施設の 設置場所	
	別添 第 1 図の通り ※図面を添付した場合、上欄に <b>記入は不要</b>

### (2) 汚水の処理施設（除害施設）に係る工事の予定日

特定施設と同じ (同じであれば左にチェックし下記は記入不要です)						<input checked="" type="checkbox"/>
工事着手 予定年月日		年		月		日
工事完成 予定年月日		年		月		日
使用開始 予定年月日		年		月		日

### (3) 汚水の処理施設（除害施設）の概要

種類又は施設名称	廃液貯留用ポリタンク					
形式	〇〇ドラム式〇〇〇-〇					
構造	密閉式円筒型容器（高密度ポリエチレン）					
主要寸法	縦	350 mm	横	180 mm	高さ (深さ)	410 mm
汚水処理の能力 (m <sup>3</sup> /日)	容量約300ℓを2台設置					
処理の方法	外部廃液タンクに回収し、産業廃棄物として処理。 2週間に1回のペースで回収を行う。					
除害施設管理責任者 氏名(予定)	除外 太郎					

(4) 汚水処理の系統

汚水処理の系統	
	別添 第 2 図の通り ※系統図を添付した場合、上欄に <b>記入は不要</b>

(5) 汚水の集水及び除外施設までの導入方法

汚水の集水及び 除外施設までの 導入方法	
	別添 第 1 図の通り (図中の特定施設は赤線で記入のこと) ※図面を添付した場合、上欄に <b>記入は不要</b>

(6) 汚水の処理施設 (除害施設) の稼働状況概要

特定施設と同じ (同じであれば左にチェックし下記は記入不要です)						<input type="checkbox"/>	
稼働時間	平日	開始時刻	8 : 3 0	終了時刻	1 8 : 3 0	平均稼働時間	1 0
	土日 祝日	開始時刻	8 : 3 0	終了時刻	1 5 : 3 0	平均稼働時間	7
	定休日		日曜、祝日				<input type="checkbox"/> 無し
稼働時間の 季節的変動	<input type="checkbox"/> 有り <input checked="" type="checkbox"/> 無し (無しの場合、下欄は記入不要です。)						
	(概要)						

(7) 汚水の処理施設（除害施設）において、中和、凝集、酸化その他の反応の用に供する消耗資材の1日当りの用途別使用量

消耗資材名	用途別	使用量 (日)	備考

(8) 汚水の処理によって生じる残さの種類及び1日当りの種類別生成量並びにその処理方法

残さの種類	生成量 (t/日)	処理の方法の概略	備考
アルカリ性廃液	0.2 (t/日)	産業廃棄物として処理を委託 株式会社 ○○ 03-0000-0000	
酸性廃液	0.1 (t/日)	産業廃棄物として処理を委託 株式会社 ○○ 03-0000-0000	

※残さの処理を委託する場合は、処理の方法の概略欄に委託先及び埋立て地等の名称及び所在地を記載してください。

(9) 汚水を公共下水道へ排除する方法（排出口の位置及び数並びに排出先を含む）

汚水を公共下水道へ排除する方法	
	別添 第 1 図の通り（排出経路は赤線で記入のこと） ※図面を添付した場合、上欄に <u>記入は不要</u>

(10) その他汚水の処理の方法について参考となるべき事項

参 考 事 項	
---------	--

# 別紙4 下水の量及び水質 (1/2)

※確認項目について事前に相談してください

項 目		処理施設で処理される前の汚水 (特定施設から排出される汚水)	処理施設で処理された後の汚水	特定事業場の 排出口の汚水 (公共下水道へ 排出される汚水)	備 考
汚 水 量	(m <sup>3</sup> /日)	通 常	2.5	2.5	0
		最 大	3	3	0
外 観		—	無色	無色	—
環 境 項 目					
温 度	(℃)	通 常	20	10	—
		最 大	22	12	—
アンモニア性窒素、亜硝酸性窒素 及び硝酸性窒素含有量	(mg/l)	通 常			
水 素 イ オ ン	(pH)	通 常	7.0	7.0	—
		最 大	8.5	8.5	—
生 物 学 的 酸 素 要 求 量	(mg/l)	通 常	200	200	—
		最 大	250	250	—
浮 遊 物 質 量	(mg/l)	通 常			
		最 大			
ノルマルヘキサン抽出物質含有量	動物油脂類含有量	(mg/l)	通 常		
	鉱物類含有量	(mg/l)	通 常		
窒 素 含 有 量	(mg/l)	通 常	100	100	—
		最 大	110	110	—
燐 含 有 量	(mg/l)	通 常	25	25	—
		最 大	30	30	—
沃 素 消 費 量	(mg/l)	通 常			
		最 大			
有 害 物 質					
カドミウム及びその他の化合物	(mg/l)	通 常			
		最 大			
シ ア ン 化 合 物	(mg/l)	通 常			
		最 大			
有 機 燐 化 合 物	(mg/l)	通 常			
		最 大			
鉛 及 び そ の 化 合 物	(mg/l)	通 常			
		最 大			
六 価 ク ロ ム 化 合 物	(mg/l)	通 常			
		最 大			
砒 素 及 び そ の 化 合 物	(mg/l)	通 常			
		最 大			
水 銀 及 び アルキル水銀 その他の水銀化合物	(mg/l)	通 常			
		最 大			
アルキル水銀化合物	(mg/l)	通 常			
		最 大			
P C B	(mg/l)	通 常			
		最 大			
トリクロロエチレン	(mg/l)	通 常	<0.010	<0.010	—
		最 大	<0.010	<0.010	—
テトラクロロエチレン	(mg/l)	通 常	<0.010	<0.010	—
		最 大	<0.010	<0.010	—
ジクロロメタン	(mg/l)	通 常	<0.010	<0.010	—
		最 大	<0.010	<0.010	—
四 塩 化 炭 素	(mg/l)	通 常			
		最 大			
1,2-ジクロロエタン	(mg/l)	通 常			
		最 大			
1,1-ジクロロエチレン	(mg/l)	通 常			
		最 大			
シス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/l)	通 常			
		最 大			
1,1,1-トリクロロエタン	(mg/l)	通 常			
		最 大			

# 別紙4 下水の量及び水質 (2/2)

項	目		処理施設で処理される前の汚水 (特定施設から排出された汚水)	処理施設で処理された後の汚水	特定事業場の 排出口の汚水	備 考
			通常 最大			
1.1.2-トリクロロエタン	(mg/l)	通常 最大				
1.3-ジクロロプロベン	(mg/l)	通常 最大				
チ ラ ウ ム	(mg/l)	通常 最大				
シ マ ジ ン	(mg/l)	通常 最大				
チ オ ベ ン カ ル プ	(mg/l)	通常 最大				
ベンゼン (C <sub>6</sub> H <sub>6</sub> )	(mg/l)	通常 最大				
セレン及びその化合物 (Se)	(mg/l)	通常 最大				
ほう素及びその化合物 (B)	(mg/l)	通常 最大				
ふっ素及びその化合物 (F)	(mg/l)	通常 最大				
1.4-ジオキサン	(mg/l)	通常 最大				
フェノール類 (C <sub>6</sub> H <sub>5</sub> OH)	(mg/l)	通常 最大				
銅及びその化合物 (Cu)	(mg/l)	通常 最大				
亜鉛及びその化合物 (Zn)	(mg/l)	通常 最大	<0.10 <0.10	<0.10 <0.10	- -	
鉄及びその化合物(溶解性) (D-Fe)	(mg/l)	通常 最大				
マンガン及びその化合物(溶解性) (D-Mn)	(mg/l)	通常 最大				
ダイオキシン類	(mg/l)	通常 最大				
そ の 他						
		通常 最大				
		通常 最大				
		通常 最大				

## 別紙5 用水及び排水の系統

### (1) 用水及び排水の系統図

用水及び排水の系統図	
	別添 第 2 図の通り（図中の用水系統は青線で記入のこと） ※図面を添付した場合、上欄に <b>記入は不要</b>

### (2) 用水別使用量 (m<sup>3</sup>/日)

上水道	工業用水	地下水	河用水	その他		合計
				水	水	
3	0	0	0			3

### (3) 用途別使用量 (m<sup>3</sup>/日)

当該特定施設使用量	当該除害施設使用量	その他の事業使用量	生活等使用量	その他	合計	備考
2.5	0	0.2	0.3		3	

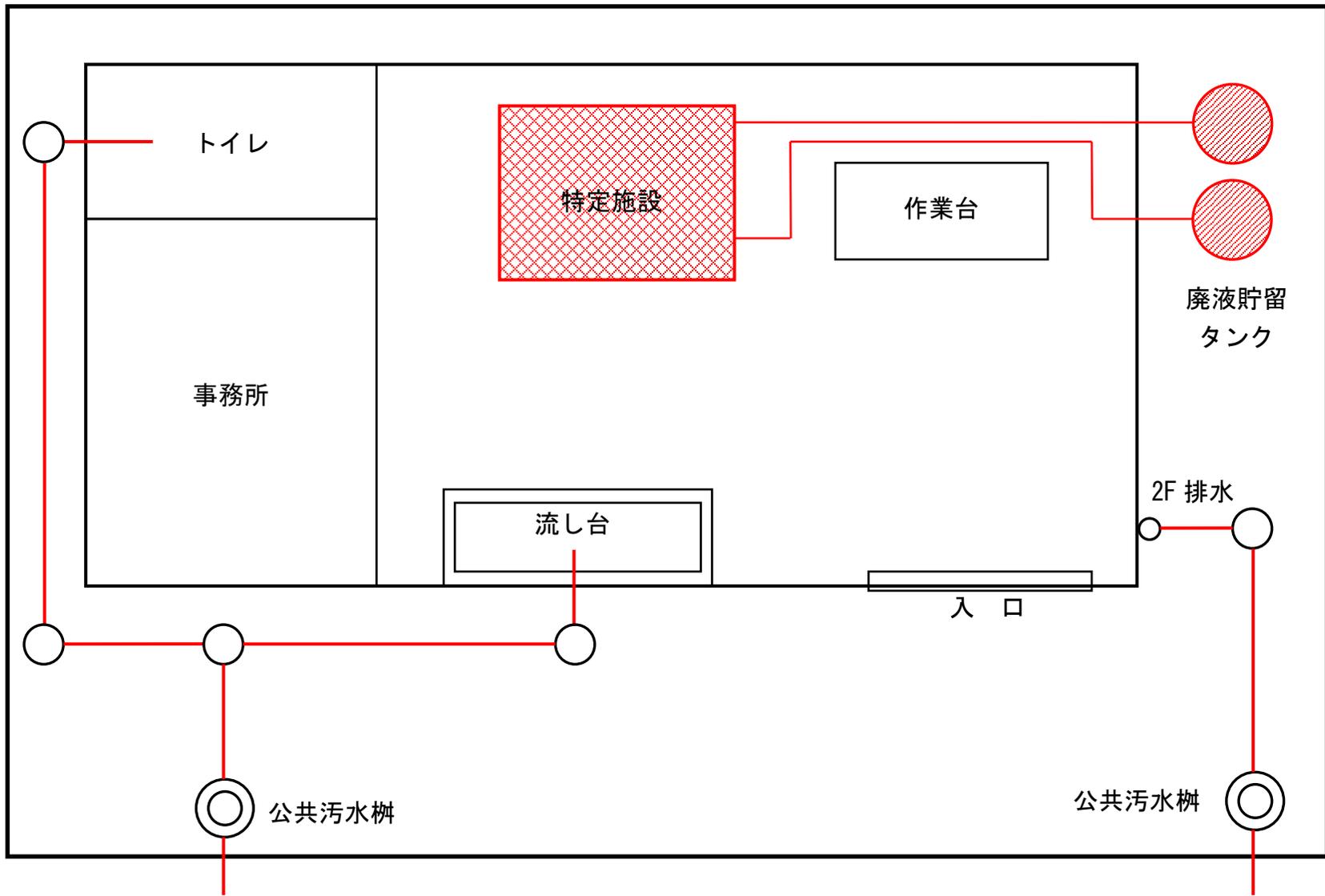


図1 特定施設の設置場所、廃液貯留タンクまでの排水系統、公共汚水柵の位置及び排水系統

図2 特定施設操業系統図

